

2019.9.10

シーケンサー清算方法について

嘱託職員 森見・村木

試薬管理が始まって試薬での清算が難しくなったこともあり、従来の清算方法では、清算しきれない為、下記のように変更したいと考えています。

今回

●負担額の大きい研究室↓

金額の大きい試薬の貸し借り + 消耗品の購入

- 1、永田研・遠藤研で使用する、なるべく金額の大きな使用頻度の高い試薬の一覧を作成してもらう。
- 2、その中から、各研究室の清算額に見合った試薬を購入してもらう。
(納品は各研究室。各研究室で自分の研究室のものと分かるように試薬瓶に印をつけてもらう。)
- 3、それを永田研・遠藤研に貸し出す形にし、永田研・遠藤研で試薬を使用する。
- 4、永田研・遠藤研は、使用后、試薬瓶ごと試薬ラベルを各研究室に返却する。
***試薬ラベルは必ず貸し出し元の研究室に返却する！**

●負担額の小さい研究室↓

シーケンサー及び研究室の消耗品の購入

今後

3ヶ月に1回締める。シーケンサーの消耗品で清算する。

3ヶ月に1回締めて、その時の使用額に合わせてシーケンサーの消耗品を各研究室で購入してもらう。

2階シーケンサーの管理ラボ

2019年9月より遠藤研から千葉研に移行